

米軍関連施設の排水中に含まれる有機フッ素化合物（PFOS等）調査結果について

神奈川県内の他自治体にある米軍関連施設の排水から暫定指針値（50ng/L）を超える有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA（以下「PFOS等」という。））が検出されたことを受け、令和5年1月に市内の米軍関連施設の排水に含まれるPFOS等の調査を実施しましたので、その結果についてお知らせします。

1 調査内容について

（1）調査対象施設（3施設）

- ・相模総合補給廠（中央区矢部新田、上矢部、小山）
- ・キャンプ座間（南区新戸、磯部）
- ・相模原住宅地区（南区上鶴間）

（2）調査時期

令和5年1月25日（水）

（3）調査項目

ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)

（4）調査内容

各施設の代表的な排水処理施設から排出された排水について調査を行いました。
なお、採水は施設外で行いました。

2 調査結果について

いずれも国が定める暫定指針値を超過していませんでした。

対象施設	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	PFOS及びPFOAの合計値 (ng/L)
相模総合補給廠	25	14	39
キャンプ座間	2.0	1.3	3.3
相模原住宅地区	11	5.6	16

*有効桁数2桁で処理しているため、合計値は必ずしも「PFOS」及び「PFOA」の和と一致しません。

*暫定指針値はPFOS及びPFOAの合計値として50ng/Lとされています。

*環境省が示した測定方法（令和2年5月28日 環水大水発第2005281号 及び環水大土発第2005282号 水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について 付表1）で実施しています。

問合せ先
環境保全課
電話 042-769-8241（直通）